

上位目的	豊岡に暮らす価値を認め、豊岡で暮らすことに自信と誇りを持って住む人が増えている			
戦略目的A	暮らすなら豊岡と考え、定住する若者が増えている			
指 標		基準値 (2014年(度))	2016年実績値	目標値 (2019年(度))
人口の社会増減の緩和（転入－転出）（※兵庫県市町別人口推計調査1～12月）		△313人	△256人	△281人

主要手段－具体的手段		重要業績評価指標（KPI）	基準値 (2014年(度))	目標値 (2016年(度))	実績値 (2016年(度))	目標値 (2019年(度))	2016年度事業 (※関連する項目がある場合、〔再掲〕で記載)
手段A 01	豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている（情報発信）	○ 豊岡と移住に関する単語を組み合わせた語句の検索数 「豊岡__移住or就職orＵターンorＩターンor暮らしor仕事」	980件	1,308件	－ ※KPIを再検討中	1,800件	
01-01	様々なメディア等で豊岡が取り上げられている	○ 豊岡に関する情報がテレビ、雑誌、WEBマガジン等に取り上げられた回数	45件	63件	73件	90件	○ 豊岡エキシビション ○ メディア・旅行エージェント招聘（※）
01-02	WEBやSNS等で豊岡の情報が共有されている	○ Facebook「大好き豊岡応援隊」 いいね済数 ○ 豊岡市移住定住ポータルサイト 閲覧数	2,839件 18,000件 (2015年度)	3,661件 22,500件	3,579件 37,494件	4,894件 36,000件	○ 移住定住促進プロモーション戦略 ○ ジョブナビ豊岡
01-03	豊岡の魅力を語る人々が世界中にいる	○ 城崎国際アートセンター（KIAC）アーティスト・イン・レジデンス滞在者数（累積） ○ 海外メディア（テレビ、雑誌、WEBマガジン等）掲載数	501人 6件	916人 14件	1,019人 21件	1,366人 26件	○ 芸術文化担当参与の設置 ○ ディレクター等の配置（KIAC）〔再掲〕 ○ アーティスト・イン・レジデンス
01-04	豊岡を巣立った人たちが豊岡とつながっている	○ 市の指定するSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）登録率（登録者数／登録者世代の18歳時の人口）	未着手	－	20%	60%	○ 成人式を起点とする情報発信 ○ 豊岡を語る会
01-05	定住を検討する人に寄り添って、情報が提供されている	○ 豊岡市移住定住ポータルサイト 閲覧数	18,000件 (2015年度)	22,500件	37,494件	36,000件	○ 豊岡暮らしカフェ ○ ワンストップ窓口の設置 ○ トヨオカム塾 ○ 豊岡暮らし体験会 ○ 合同企業説明会、企業研究会 ○ 保護者向け就職活動勉強会 ○ 企業ガイドブック
手段A 02	人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる（高付加価値・成熟化）	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	－	－	46.4%	55%	
02-01	やりがいと安定した収入が得られる仕事が増えている	○ 基盤産業（靴産業と宿泊業）における若手従業員の新規雇用（正社員）数	未計測	－	59人	60人	○ 革製靴・革小物生産能力育成 ○ 靴ＵＩターン促進 ○ コウノトリ育む農法無農薬栽培推進 ○ コウノトリ育むお米ブランド化、海外販売推進 ○ 豊岡市企業立地促進条例による奨励金 ○ 企業立地事業者工場等賃借料補助金 ○ 環境経済事業販路拡大支援 ○ IT企業立地支援制度の検討
02-02	新たな事業や仕事にチャレンジする人が増えている	○ 創業件数 ○ 新規就農者数（青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者及び豊岡農業スクール卒業生）（累積）	14件 1名	14件 7人	12件 17人	25件 18名	○ 空き店舗等開業支援補助金 ○ 豊岡農業スクール ○ 新規就農総合支援 ○ コワーキング豊岡整備（※） ○ 豊岡稽古堂塾 ○ 靴縫製者トレーニングセンター（※） ○ 地域プロデューサーの配置 ○ Iターン者向けシェアハウス整備の推進
02-03	人とつながり、支え合う喜びを感じる人が増えている	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	－	－	46.4%	55%	○ 地域コミュニティづくりの推進 ○ 地域マネージャーの養成 ○ 公民館整備・改修 ○ 図書館機能拡充事業
02-04	自然とのつながりを楽しむ人が増えている	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	－	－	46.4%	55%	○ 加陽湿地拠点整備 ○ コウノトリ野生復帰推進 ○ 子どもの野生復帰〔再掲〕

主要手段－具体的手段		重要業績評価指標（KPI）	基準値 (2014年(度))	目標値 (2016年(度))	実績値 (2016年(度))	目標値 (2019年(度))	2016年度事業 (※関連する項目がある場合、〔再掲〕で記載)
02-05	自分の時間を持ち、暮らしを楽しむ人が増えている	○ 「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	—	—	46.4%	55%	○ ディレクター等の配置（KIAC） ○ 文化芸術振興計画策定 ○ 芸術文化情報発信（KIACレクチャーシリーズ、芸術文化情報放送） ○ 出石永楽館歌舞伎 ○ 文化芸術創造交流（Toyooka Art Season） ○ 文化芸術創造交流（市民参加の演劇、演劇ワークショップ）
02-06	外から豊岡とつながり、行き来する関係人口が増えている	○ 城崎国際アートセンターの地域交流プログラム等自主事業への市外からの参加者数（累積） ○ 但馬空港助成利用件数（市内出身者及びその家族、ビジネス利用） ○ 城崎温泉駅乗客数（定期利用者以外）	2,226人 (2015年度) 2,039人 313,346人 (2015年)	2,870人 3,223人 317,992人	3,156人 2,098人 5月末 取得予定	4,800人 5,000人 331,930人	○ 城崎国際アートセンター自主事業
手段A 03	豊岡で人々が世界と出会っている（ローカル＆グローバル）	○ 移輸出額（兵庫県市町民経済計算）	215,427百万円 (2013年度)	227,274百万円	216,859百万円	239,123百万円	
03-01	世界中から人々が来訪し、豊岡を楽しんでいる	○ 外国人宿泊者数（人泊）	15,231人泊	34,000人泊	44,648人泊	80,000人泊	○ 豊岡DMO設立・運営事業 ○ 観光動態見える化事業 ○ インバウンド受入体制整備計画策定 ○ 外国人観光客プロモーション ○ 外国人観光客動向分析事業 ○ 山陰海岸ジオパーク周遊キャンペーン事業（※） ○ 夢但馬周遊バス運営（※） ○ 京都丹後鉄道特急車両魅力アップ事業（※） ○ 但馬空港利用促進 ○ 城崎温泉街交通環境改善
03-02	メイドイン豊岡が世界に広がっている	○ 製造品出荷額のうち直接輸出額（工業統計） ○ 海外におけるコウノトリ育むお米取り扱い店舗数	未計測 0店	— 2店	平成30年頃 取得予定 2店	基準値把握 後に設定 5店	○ コウノトリ育むお米海外販売推進〔再掲〕 ○ アーティスト・イン・レジデンス事業〔再掲〕
03-03	国内外から優れた人材が集まり、豊岡の魅力を高めている	—	—	—	—	—	○ 専門職大学の誘致
03-04	世界の人々と対等に向き合う人材が増えている	○ 外国人宿泊客を受け入れている宿泊施設の数（Visit Kinosaki登録旅館数）	0件	40件	63件	100件	○ 豊岡DMO設立・運営事業〔再掲〕 ○ インバウンド受入体制整備計画策定〔再掲〕
手段A 04	子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている（次世代育成）	○ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童・生徒の割合	小学生41.9% (2015年度) 中学生32.9% (2015年度)	小学生45% 中学生35%	小学生70.9% 中学生59.2%	小学生60% 以上 中学生60% 以上	
04-01	子どもたちが豊岡のことをよく知っている	○ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合	小学生62.5% (2015年度) 中学生56.3% (2015年度)	小学生64% 中学生60%	小学生71.6% 中学生68.8%	小学生70% 以上 中学生70% 以上	○ ふるさと教育推進事業（ローカル＆グローバル学習のガイドブック等作成、但東中学校MISSION IN TOKYO） ○ 子どもの野生復帰 ○ おっとりっしゃ！とよおかのものづくり（※）
04-02	子どもたちが様々なコミュニティの中で役割を果たしている	○ 地域の行事に参加している児童・生徒の割合	小学生92.1% (2015年度) 中学生67.2% (2015年度)	小学生93% 中学生69%	小学生91.1% 中学生69.5%	小学生96% 以上 中学生75% 以上	○ ふるさと教育推進事業（但東中学校MISSION IN TOKYO）〔再掲〕
04-03	子どもたちが豊岡で外国人とのコミュニケーションを楽しんでいる	○ 中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者数	23.0% (2015年度)	30%	19.9%	50.0%	○ 英語教育推進事業 ○ コミュニケーション教育推進事業 ○ 芸術文化情報発信事業（子どもたちと外国人とのコミュニケーション推進、学校へのアーティスト特別派遣） ○ 英語遊び保育推進事業
04-04	子どもたちの想像の翼、行動の翼が世界に羽ばたいている	○ 国際交流事業等で海外に派遣した子供の数（累積） ○ 子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭訪問学校数（累積）	30人 3校	84人 12校	75人 17校	165人 41校	○ 大韓民国・アメリカ・モンゴルとの交流 ○ 子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭開催（※）

上位目的	豊岡に暮らす価値を認め、豊岡で暮らすことに自信と誇りを持って住む人が増えている			
戦略目的B	多くの子どもでにぎやかな家庭を持つ若者が増えている			
指 標		基準値 (2014年(度))	2016年実績値	目標値 (2019年(度))
出生数		595人	603人	650人
合計特殊出生率		1.82人※注1	— ※注2	1.92人

※注1 2008～2012年平均値
※注2 次回測定値は、2013～2017年平均

主要手段－具体的手段		重要業績評価指標（KPI）	基準値 (2014年(度))	目標値 (2016年(度))	実績値 (2016年(度))	目標値 (2019年(度))	2016年度事業 (※関連する項目がある場合、〔再掲〕で記載)
手段B 01	若い夫婦の数が増えている	○ 婚姻数	303組	285組	今秋公表	278組	
01-01	多様な出会いの機会が充実している	○ 出会い交流イベント参加者数（市全体）	288人	576人	636人	576人	○ 結婚促進支援事業 ○ 出会い機会創出事業 ○ 結婚促進事業推進体制整備事業 ○ 結婚促進支援事業（婚活セミナー開催）
		○ サポート企業登録社数	85社	110社	121社	125社	
		○ 結婚相談所登録者数	56人	70人	136人	100人	
		○ 男性スキルアップセミナー実施回数	0回	3回	3回	3回	
01-02	交際・結婚に向けた独身者へのきめ細かな支援体制が充実している						
01-03	若者が集い、交流する場が増えている	○ 若者主体のスポーツ・文化サークル数	未計測	—	37団体	—	
手段B 02	夫婦一組あたりの子どもの数が増えている	○ 児童手当世帯当たりの児童数 （中学生以下／公務員を除く児童手当受給者）	1.75人	1.78人	1.74人	1.85人	
02-01	出産への応援がある	○ 出産適齢期（20歳から34歳を想定）の方の特定不妊治療費助成制度利用者数	14人	16人	16人	20人	○ 母子保健事業（特定不妊治療費助成・不育症治療助成）
02-02	育児への応援がある	○ 送迎や預かりなど子育ての相互援助をする人数	0人	0人	0人	150人	○ ファミリーサポートセンター事業 （2017.4センター設置）
		○ 送迎や預かりなどの支援を受けている人数	0人	0人	0人	75人	
02-03	仕事の両立への応援がある	○ 保育所の待機児童数	25人	0人	56人	0人	○ ファミリーサポートセンター事業〔再掲〕
		○ 放課後児童クラブの待機児童数	55人	0人	1人	0人	
02-04	パートナーの応援（理解と協働）がある	○ パパの子育てセンター利用者数	未計測	—	479人	—	
02-05	まちを挙げた子育てへの応援がある	○ ○地域の方々を講師に活動する「土曜チャレンジ学習事業」	10校区	22校区	22校区	全29校区	○ こども支援センター機能拡充事業 ○ 家庭教育推進事業（FMジャングル夢チャレンジ） （※）は市以外の団体の主催事業

■ H28年度 豊岡市地方創生事業実施効果検証報告（「豊岡市地方創生総合戦略第2版」）

戦略目的 A	暮らすなら豊岡と考え、定住する若者が増えている（移住・定住促進に係る戦略）		
KPI（重要業績評価指標）	人口の社会増減の緩和（転入－転出）	基準値 （H26）	△313人（転入1,762人－転出2,075人）
		目標値 （H31）	△281人
		H28実績	△256人（転入1,853人－転出2,109人）

主要手段 01	豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている（情報発信）	
KPI（重要業績評価指標）	H29.3月末	
	目標値	実績値
豊岡と移住に関する単語を組み合わせた語句の検索数 「豊岡_移住or就職orUターンorIターンor暮らしor仕事」		1,308件

具体的手段 01-01	様々なメディア等で豊岡が取り上げられている	
KPI（重要業績評価指標）	H29.3月末	
	目標値	実績値
豊岡に関する情報がテレビ、雑誌、WEBマガジン等に取り上げられた回数		63件 73件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末			
					目標値	実績値		
1	豊岡エキシビジョン	豊岡らしい地域の価値に重点を置き、「実体（リアリティ）」を情報発信していく。	4,495	・参加者数 ・参加メディア数 ・メディア掲載数 ・豊岡エキシビジョンをきっかけとした取材数	250人 20件 10件 1件	194人 38件 1件 2件	【成果】 首都圏での開催により、在京メディアに取組みを認知していただき、取材へつなげるきっかけとなった。 【課題】 参加対象をメディアに限定せず、企業や自治体も加えたため、イベント自体のメディア掲載は1件に留まった。 【今後の対応】 ターゲットをメディアに絞った開催内容とし、既存メディアとの関係維持だけでなく、新規メディアとの関係構築を進め、豊岡市内への取材・掲載につなげる。	大交流課
2	メディア・旅行エージェント招聘事業	メディア関係者を本市へ招聘して取材対応を行う。 旅行エージェントを招聘し、新たな旅行商品の造成につなげる。	3,316	・国内メディア掲載数 ・海外メディア掲載数 ・メディア招聘数	63件 14件 16件	73件 21件 45件	【成果】 メディア招聘件数の増加に伴い、掲載数も増加した。また、影響力のある媒体への掲載が、別の媒体取材をよぶケースが増えている。 【課題】 市・観光地のブランドを保つため、掲載媒体の選定にも配慮が必要。 【今後の対応】 ブランドイメージを守りながら、新たなメディアへも積極的に営業・招聘する。	大交流課 （豊岡ツーリズム協議会）

具体的手段 01-02	WEBやSNS等で豊岡の情報が共有されている	
KPI（重要業績評価指標）	H29.3月末	
	目標値	実績値
Facebook「大好き豊岡応援隊」いいね済数		3,661件 3,579件
豊岡市移住定住ポータルサイト閲覧数 ※実績値はH28.7.1～		22,500件 37,494件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
3	移住定住促進プロモーション戦略事業 （プロモーション戦略、ポータルサイト等作成）	豊岡の認知度の向上と移住への誘導のため、各種メディアを活用したPR活動を行う。 移住定住を促す情報発信を行うポータルサイトを開設・運営する。	34,446	・ポータルサイトの“ページ/セッション数” ・Facebookページへのいいね！の数	4.5% 700件	3.2% 1,563件	【成果】 Facebookページへのいいね！を目標の2.2倍獲得できた。 【課題】 ポータルサイトへの流入は、Facebookからが多く、高い直帰率が課題である。 【今後の対応】 コンテンツの充実、サイト内を回遊しやすい工夫等を行い、“ページ/セッション数”を高める改善を行う。	エコバレー推進課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末 目標値実績値			
4	ジョブナビ豊岡	WEBサイトにより、豊岡で暮らす魅力、魅力的な市内企業、仕事の情報を発信する。	549	・サイト閲覧数 ・ユニークユーザー数	46,000件 30,000件	62,608件 41,981件	【成果】 閲覧数、ユニークユーザー数は目標値を上回った。SEO対策後、直帰率が6パーセント下がったことも改善による効果だと考える。 【課題】 サイト内の回遊率の向上や、ポータルサイトへの誘導の工夫等。 【今後の対応】 Uターンに直結する情報取得が確実にできるよう改善する。また、更に直帰率・離脱率を下げサイト内の回遊率を上げるための改善を行う。	エコバレー推進課

具体的手段 01-03	豊岡の魅力を語る人々が世界中にいる
KPI (重要業績評価指標)	
城崎国際アートセンター (KIAC) アーティスト・イン・レジデンス滞在人数 (累積)	
海外メディア (テレビ、雑誌、WEBマガジン等) 掲載数	
H29.3月末	
目標値	
実績値	
916人	
1,019人	
14件	
21件	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
5	芸術文化担当参与の設置	芸術文化に幅広い見識と人脈を有する平田オリザ氏を芸術文化担当参与に据え、各方面へ情報発信を行う。	1,800	—	—	【成果】 平田氏の知名度を活かした情報発信ができた。 【課題】 芸術文化参与を設置している自治体としてのPR。 【今後の対応】 平田氏の知名度を活かした情報発信を継続していく。	生涯学習課	
再掲	ディレクター等の配置 (KIAC)	文化芸術に関する専門職を配置し、アートセンターの効果的な広報・運営等を行う。	7,772	・地域交流プログラム等自主事業等への参加者数 ・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	4,000件	3,114件	【成果】 海外からの応募件数は下回ったものの、ほぼ目標通りの成果が得られた。 【課題】 より有効な情報発信媒体の検討が必要。 【今後の対応】 web等による継続した事業参加を呼びかける。	大交流課
					40件	43件		
					13件	11件		
6	アーティスト・イン・レジデンス事業	公募によって選ばれた国内外の優れたアーティストが、城崎国際アートセンターに滞在し作品制作等を行う。	9,092	・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	40件 13件	43件 11件	【成果】 ほぼ目標通りの成果が得られた。 【課題】 アート関連webサイト等を利用した効果的な周知 【今後の対応】 引き続き、アート・イン・レジデンスの拠点として公募選考等の事務を進める。	大交流課

具体的手段 01-04	豊岡を巣立った人たちが豊岡とつながっている
KPI (重要業績評価指標)	
市の指定するSNS (ソーシャルネットワーキングサービス) 登録率 (登録者数/登録者世代の18歳時の人口)	
H29.3月末	
目標値	
実績値	
—	
20.0%	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
7	成人式を起点とする情報発信	豊岡を出た若者と繋がり、SNSを活用し、豊岡の魅力、魅力的な企業、仕事の情報を定期的に発信する	648	・ジョブナビ豊岡のユニークユーザー数 ・成人式参加者の情報登録数（登録者数／参加者数）	30,000人 40%	41,981人 23%	【成果】 成人式での情報登録者が、目標値を下回った。 【課題】 個人情報収集の方法が、今回の仕掛けでよいか検討が必要。 【今後の対応】 登録数を増やす手法の検討と情報発信の内容、タイミング等の改善を行う。	エコバレー推進課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
8	豊岡を語る会	京阪神に在学する豊岡出身の大学生等に対し、豊岡の実体をとどけるための交流会を開催する。	10,158	・ブース訪問者の延べ人数 ・企業研究会参加者へのアンケート参加前と参加後の意識変化の数値化	250人 10%向上	163人 12.5%向上	【成果】 地元就職意識向上率は、目標を上回った。 【課題】 参加者数の確保と参加者一人当たりのブース訪問数の増加。 【今後の対応】 意識向上した人々をUターンへ導くため、情報発信や企業とのマッチングを促す。	エコバレー推進課

具体的手段 01-05	定住を検討する人に寄り添って、情報が提供されている
KPI (重要業績評価指標)	
H29.3月末	
目標値	
実績値	
豊岡市移住定住ポータルサイト 閲覧数	22,500件 37,494件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
9	豊岡暮らしカフェ	先輩移住者の体験談や暮らしのリアルな情報を伝える相談会を都市部で開催する。	1,601	・豊岡暮らしカフェ参加者数 ・豊岡暮らしカフェ参加者数ポータルサイト内イベント告知記事閲覧数	30人 1,000件	113人 5,896件	【成果】 豊岡暮らしカフェに定員以上の申込があった。 【課題】 参加者は多く集まったが、移住意思を持った人ばかりではない。 【今後の対応】 移住に結びつくようフォローの実施と移住に関する豊岡の認知拡大。	エコバレー推進課
10	ワンストップ窓口設置	移住希望者への情報提供や地域とのコーディネートを一括して実施する総合的な窓口を設置する。	9,415	・市民ライターが投稿した記事数 ・体験会参加者から豊岡に來訪した人の数 ・窓口を利用して移住した人	7件 3人 25人	24件 0人 27人	【成果】 市民ライターの数、記事本数ともに目標以上であった。 【課題】 より幅広い情報提供を実現するため、定期的な記事の投稿とライターの増員が必要。 【今後の対応】 ライター数を増やすとともに、ライター同士のつながりの育成や編集会議等を通じ、定期的に魅力的な投稿を行える体制をつくる。	エコバレー推進課
11	トヨオカム塾	移住を支援する市民に対し、移住を促す事業の企画、立案、実施に必要な知識に関するセミナーを開催する。						
12	豊岡暮らし体験会	移住希望者を対象とした先輩移住者の体験談や豊岡の暮らしを知る体験会を開催する。						
13	合同企業説明会・企業研究会	市内企業の就職フェアや企業の人事担当者向けの採用研修会を開催する。	10,158	・ブース訪問者の延べ人数 ・保護者の為の就職説明会参加人数 ・ジョブナビ豊岡での告知ページの閲覧数	250人 60人 500件	283人 35人 1,967件	【成果】 ジョブナビ豊岡への誘導は確実に進めた。 【課題】 告知での成果が集客に繋がっておらず、繋がった対象者に適切な情報発信が出来ていない。 【今後の対応】 合同説明会等の参加者だけでなく、様々な機会に繋がった対象者に対し、適切な情報発信や市内企業とのマッチングを行う。	エコバレー推進課
14	保護者向け就職活動勉強会	就職活動に臨む子どもを持つ保護者を対象に、保護者としてサポートできることや日本全国の就職活動の状況等を紹介するセミナーを開催する。						
15	企業ガイドブック	豊岡で働く魅力、魅力的な企業、仕事の情報をとどけるガイドブックを作成する。						

主要手段 02		人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる（高付加価値・成熟化）	
KPI（重要業績評価指標）		H29.3月末	
		目標値	実績値
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合		—	46.4%

具体的手段 02-01		やりがいと安定した収入が得られる仕事が増えている	
KPI（重要業績評価指標）		H29.3月末	
		目標値	実績値
基盤産業（靴産業と宿泊業）における若手従業員の新規雇用（正社員）数		—	59人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
16	革製靴・革小物生産能力育成（特産振興事業）	講師を招聘し、革製靴・革小物づくりの技術講習を行う。	13,550	・革製品に取組む事業所 ・講習会受講者数	0社 20人	0社 19人	【成果】 技術取得の成果があった。 【課題】 商品化に向けた更なる技術の向上。 【今後の対応】 商品化の実現に向け、継続した技術講習を実施する。	エコバレー推進課
17	靴U・Iターン促進（特産振興事業）	靴製造業・靴卸売業で働く可能性が高い人物像を調査・設定し、SNS、雑誌等で、その者の行動（情報入手メディア、購買行動等）に合わせたプロモーションを行う。	47,104	・市外（近隣自治体除く）から豊岡市内靴関係企業へのIターン就職者数 （当該年度新卒以外就職者及び翌年度新卒内定者） ・靴製造品出荷額等	17人 118億円	11人 114億円	【成果】 HPや動画によるPRを行った。 【課題】 若者への情報発信の工夫 【今後の対応】 飛んでるローカルと一体となって若者へ情報発信を実施し、Iターン就職者の積み増しを図る。	エコバレー推進課
18 01	コウノトリ育む農法推進事業（無農薬栽培実証事業、新品種試験栽培実証事業）	ポット成苗等を使用した無農薬栽培の実証試験を行い、マニュアル整理、栽培技術の向上に取り組む。 無農薬栽培にやる気のある農家の試行栽培を支援する。	2,903	・コウノトリ育む農法無農薬栽培面積	92ha	115.8ha	【成果】 ポット苗による栽培実証の結果として、収穫量目標480kg/10aを達成できた 【課題】 実証実験の成果を、無農薬栽培の普及につなげる。 【今後の対応】 無農薬栽培マニュアルの作成及びポット苗専用田植機等の購入支援事業を実施する	農林水産課
18 02	コウノトリ育む農法推進事業《旧地域再生》（無農薬栽培チャレンジ事業、有機育苗システム構築事業）		9,104	・コウノトリ育む農法無農薬栽培面積 ・南夢大地ハウス年間売上額（1棟あたり）	92ha －	115.8ha 80万円	【成果】 無農薬チャレンジ事業及び有機育苗システム構築事業によりポット苗栽培普及の課題が明確となった。 【課題】 ポット育苗苗事業者の育成が、ポット苗栽培の普及に必要。 【今後の対応】 ポット育苗苗事業者を支援し、ポット苗の安定供給を図る。	農林水産課
19 01	コウノトリ育むお米ブランド化推進事業（市場価値維持向上事業、店舗と協力した情報発信事業）	商社と連携し、重点推進3カ国（イタリア、アメリカ、シンガポール）でのテスト販売等によるマーケティングを実施する。	3,430	・コウノトリ育むお米JAたじま買取価格（無農薬米） ・コウノトリ育むお米JAたじま買取価格（減農薬米）	11,500円 8,300円	11,000円 8,200円	【成果】 JA買取価格（無農薬現状維持、減農薬上昇）が堅調に推移した。 【課題】 生産数量の増加に伴う新たな販路確保。 【今後の対応】 JAたじまと連携し、新たな販路確保のため商談数の増を徹底する。加えて、生産背景を消費者への確に伝えるため、交流会の実施及び充実を図る。	農林水産課
19 02	コウノトリ育むお米ブランド化推進事業（海外販路推進事業）		7,300	・コウノトリ育むお米JAたじま買取価格（無農薬米） ・コウノトリ育むお米JAたじま買取価格（減農薬米） ・コウノトリ育むお米海外取扱国数	11,500円 8,300円 3カ国	11,000円 8,200円 2カ国	【成果】 ニューヨークの高級和食店で定番使用が決定（1.8トン/年）した。また、シンガポールで開催された全農フェアで2kg×150袋（計300kg）をスポット販売した。 【課題】 定番販売が可能な販路を関係者と共に確保すること（商流/物流） 【今後の対応】 引き続き、JAたじまと連携し可能性のある国へ販売推進を実施する。	農林水産課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
20	豊岡市企業立地促進条例による奨励金	事業者が、土地、建物又は機械設備を購入した場合に、雇用奨励金及び工場等設置奨励金を交付する。	90,292	・ 企業の立地件数（①市外からの立地②及び市内企業の増設に伴う新規用地への立地） ・ 企業の増設件数	1件 2件	2件 0件	【成果】 新規立地及び設備投資を行うにあたり、指定事業者申請を行う企業が数件あった。 【課題】 企業の新規立地に市で対応するための産業用地がない。 【今後の対応】 空港周辺産業用地の整備を行う。	エコバレー推進課
21	企業立地事業者工場等賃料補助金	事業者が、土地、建物もしくは機械設備を賃借して工場等を新増設する場合、又はオフィスビル等の建物を賃借して事務所、営業所等として利用する場合に賃借料の一部を補助する。	2,000	・ 企業の立地件数（①市外からの立地②及び市内企業の増設に伴う新規用地への立地） ・ 企業の増設件数	1件 2件	2件 0件	【成果】 新規立地及び設備投資を行うにあたり、指定事業者申請を行う企業が数件あった。 【課題】 企業立地に関して情報収集する手段を充実する必要がある。 【今後の対応】 積極的な企業訪問並びに関係機関との連携を行い、情報収集と制度周知を行う。	エコバレー推進課
22	環境経済事業販路拡大支援	環境経済事業に関し、事業拡大、販売戦略見直し等を考えている事業所へアドバイザーを派遣する。	2,200	・ 製造品出荷額等	1,240億円	1,248億円	【成果】 販路の拡大に成果があった。 【課題】 売上実績に結び付くまでに時間がかかる。 【今後の対応】 継続したアドバイスの実施を進める。	エコバレー推進課
23	IT企業立地支援制度の検討	IT関連企業の立地を推進するため、情報通信業に対する企業立地支援制度の拡充を検討する。	5,000	・ 若者のIT関連企業UIターン就職数	0件	0件	【成果】 IT企業誘致の第一号となる企業の立地が計画された。 【課題】 継続的にIT企業が立地できるよう、市内の人材育成が必要。 【今後の対応】 IT企業誘致の推進方法の課題整理を行う。	エコバレー推進課

具体的手段 02-02		新たな事業や仕事にチャレンジする人が増えている						
KPI（重要業績評価指標）			H29.3月末					
			目標値	実績値				
創業件数			14件	12件				
新規就農者数（青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者及び豊岡農業スクール卒業生）（累積）			7人	17人				
No.	事業名	事業内容	予算額 （千円）	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
24	空き店舗等開業支援事業	市内の空き店舗等を活用して出店する者に対して、改修費等の一部を助成する。	18,008	・ 空き店舗等開業支援事業を利用した開業件数	10件	8件	【成果】 補助金を活用した新規開業により、空き店舗が減少した。 【課題】 地域特性による空き民宿等の開業支援の要望がある。 【今後の対応】 補助対象業種を宿泊業にも拡大する予定。	エコバレー推進課
25	豊岡農業スクール	就農意欲の高い若者に、必要な生産技術力、経営管理能力及び環境創造型農業を習得させる。	11,160	・ 新規就農者数（年次） ・ 新規就農者数（累計） （H25年度～H36年度の間で30人）	5人 13人	6人 14人	【成果】 豊岡農業スクールに新たに3名の研修生が入校した。また、同スクール卒業生を含めた新規就農者数は目標を1人上回る14人となった。 【課題】 豊岡農業スクール入校生の継続的な確保及び独立自営就農直後のきめ細かな技術的支援。 【今後の対応】 第3者への経営継承を希望する親方農家と新規就農希望者とをマッチングさせる仕組みづくりを急ぎ、平成30年度豊岡農業スクール入校生の確保に繋げる。	農林水産課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
26	新規就農総合支援（青年就農給付金、若手農家支援、豊岡農業体験、親方農家発掘）	新規就農する若者に対し、初期投資費用の一部支援や市外から移住する場合の家賃補助等を行う。	23,938	・新規就農者数	5人	6人	【成果】 H26～28年度の3年間で14人の新規就農者を育成・確保した。また、親方農家発掘事業により、市内179名の大規模農家等へアンケート調査を実施した結果、第3者継承に前向きな農家も多数いることが分かった。 【課題】 都市部で開催される就農支援セミナー等でのUターン就農者の確保。 【今後の対応】 第3者への経営継承を希望する親方農家と新規就農希望者とをマッチングさせる仕組みづくりを急ぎ、平成30年度豊岡農業スクール入校生並びに新規就農者の確保に繋げる。	農林水産課
27	コワーキング豊岡整備	但馬地域地場産業振興センター5階を改修し、創業支援の場を整備する。	95,040	・コワーキング豊岡の利用者で、新たな事業を始める人数	0人	0人	【成果】 なし（H29年4月3日オープン） 【課題】 コワーキングスペースの利活用を促進する必要がある。 【今後の対応】 地場産業振興センターや貸事務所の入居団体と連携した利活用策を検討実施する。	エコバレー推進課 （但馬地域地場産業振興センター）
28	豊岡稽古堂塾	地域課題の解決や社会的事業の展開のために必要な、戦略的に考え効果的に実行する力を身に付けるセミナーを開催する。	2,876	・提案されたビジネスプランの実用化件数	1件	1件	【成果】 稽古堂塾卒業生による新規ビジネスが1件実現した。 【課題】 稽古堂塾卒業生のフォローアップを検討する必要がある。 【今後の対応】 受講生OBからのヒアリングを進め、フォローアップ体制を検討する。	エコバレー推進課
29	鞆縫製者トレーニングセンター	3ヶ月間の鞆縫製技術指導や鞆企業へのインターンシップを実施する。	15,000	・トレーニングセンター卒業生のうち、豊岡市内鞆関係企業への就職者数	20人	10人	【成果】 市内鞆企業への人材確保の支援となっている。 【課題】 受講生の確保とセンターのPR 【今後の対応】 業界の業況を注視しながら、センターのPRを行う。	エコバレー推進課 （Toyooka K-site）
30 01	地域プロデューサーの配置（豊岡）	地域資源の活用、住民自治の仕組みを構築するため、専門的知識を有する者または団体を配置する。	5,100	・豊岡駅通・宵田商店街での飲食店の開業件数	1件	2件	【成果】 フードアルチザンとカバンアルチザンが連携した新規出店（カフェ）が1件実現した。 【課題】 地域関係者の主体的な取り組みを更に促進させる必要がある。 【今後の対応】 地域プロデューサーが核となり、地域関係者が主体となる取り組みを進める。	エコバレー推進課
30 02	地域プロデューサーの配置（城崎）		5,250	・流出者数のピーク時間帯	9時以降ゆるやかに	9時以降ゆるやかに	【成果】 城崎文芸館のリニューアルを立案、監修した。 【課題】 入館者数は増加したが、有料入館者数の増加につながらない。 【今後の対応】 城崎文芸館の企画展の開催、その他の観光資源を活用する。	城崎振興局地域振興課
30 03	地域プロデューサーの配置（竹野）		5,250	・竹野地域での新規起業家数 ・コミュニティ活動の新規プログラム展開 ・フェノロジーカレンダー製作数 ・地域内での新たな生業（事業）創出数	2人 3件 2件 3件	2人 3件 1件 3件	【成果】 地域づくりを楽しく行っている土壌が出来た。また、住民のお金を稼ぐという意識が向上した。若者の地域での起業が2件起こった 【課題】 少子高齢による地域維持の深刻さや、観光における季節変動の大きさ。 【今後の対応】 人口動態データをベースにした基礎データまとめとそれを活用した対策案の策定。春、秋に特化した観光客増加策の企画、検討。観光の中心である竹野浜地域の歴史認識のまとめ。	竹野振興局地域振興課
30 04	地域プロデューサーの配置（日高）		5,550	・（仮称）但馬・神鍋スマートフードプロジェクト実施による来訪者数	0人	0人	【成果】 地域プロデューサーにより事業者間の連携が図られている。 【課題】 事業者のニーズに基づいたプロジェクトではなく、地域プロデューサーの提案のため、事業者の意欲が少し不足している。 【今後の対応】 プロジェクトの精度を高め、賛同事業者を増やし、地域全体での取組みを図る。	日高振興局地域振興課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
			目標値		実績値			
30 05	地域プロデューサーの配置 （出石）		5,250	・ 出石地域活性化計画に 基づく起業	2件	0件	【成果】 目標値には達していないが、弘道館経営塾の開催、女性のための組織によるチャレンジショップ出店など、起業に向けて少しずつ成果は出ている。 【課題】 スピード感を持った取り組みが必要。 【今後の対応】 H28年度で経営塾の開催など、起業への下地は整いつつある。今後は起業に向けた実際の行動を促す取り組みを進める。	出石振興局地域振興課
30 06	地域プロデューサーの配置 （但東）		5,250	・ 移住世帯数	3件	3件	【成果】 交流拠点施設1棟整備 【課題】 現地照会等があるが最終的な入居に至らない。 【今後の対応】 継続した情報提供等を行う。	但東振興局地域振興課
31	1ターナー向けシェアハウス整備の推進	空き家等を活用し、1ターナー者が居住するシェアハウスの整備を推進する。	18,000	・ シェアハウス入居者数	6人	4人	【成果】 1棟の整備支援を行った。 【課題】 制度の周知。 【今後の対応】 企業訪問や各種会合で制度告知を行う。	エコバレー推進課

具体的手段 02-03		人とつながり、支え合う喜びを感じる人が増えている						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				目標値	実績値			
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合				—	46.4%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末 目標値 実績値			
32	地域コミュニティづくりの推進	地域を支える地域コミュニティ組織の構築を進める。	26,068	—	—	【成果】 地区公民館の範囲に地域コミュニティ組織が立ち上がった。 【課題】 組織は立ち上がったが、活動についてはこれからスタートするところがほとんどであり、手探り状態である。 【今後の対応】 各地域コミュニティ組織の運営・活動事例を共有し、磨き合いにより地域コミュニティを高めていく。	コミュニティ政策課	
33	地域マネージャーの養成	地域コミュニティ組織を運営する人材を育てる	1,296	・ 地域マネージャー配置人数	0人	0人	【成果】 3年間の養成講座を通じ、候補者のスキルアップと意識の醸成が行えた。 【課題】 事情により受講生が地域マネージャーにならない場合がある。 【今後の対応】 公開講座への参加、地域づくり大会の運営、先進地視察等で引き続きスキルアップを図る。	コミュニティ政策課
34	公民館整備・改修	地域コミュニティの拠点施設を整備する	477,909	—	—	【成果】 三方（耐震・改修工事）、竹野南（耐震・新築工事）の竣工により、全ての公民館（29館）の耐震対策工事が完了した。 【課題】 竣工後、相当の年数が経過し、老朽化した館が多い。 【今後の対応】 長寿命化のための維持保全方針を検討する。	コミュニティ政策課	
35	図書館機能拡充事業	目指すべき役割と機能を検討し、豊岡市立図書館の方向性をまとめる。	2,193	・ 図書館利用者数（入館者数）	230,000人	222,394人	【成果】 図書館の役割と機能を再考した図書館未来プランを策定し、当プランに基づく機能充実に係る予算化を行う 【課題】 施設機能の充実、施設の長寿命化、事業推進体制の見直し及び協働体制の拡充 【今後の対応】 機能充実のための談話室のハード整備や居場所と出番づくりのソフト面の充実、長寿命化のための空調設備更新及び照明のLED化などを行う。市民との協働事業の開催。	生涯学習課

具体的手段 02-04		自然とのつながりを楽しむ人が増えている						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末				
				目標値	実績値			
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合				—	46.4%			
No.	事業名	事業内容	予算額 （千円）	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末 目標値 実績値			
36	加陽湿地拠点整備	加陽湿地をフィールドに、様々な立場の人の“共感”と“つながり”を生み出す拠点空間を創出する。	148,326	—	—	【成果】 『加陽水辺公園』を整備（公園、管理棟）した。 【課題】 地元主体による管理手法と環境学習等利活用の促進。 【今後の対応】 環境学習等での利用を促進する。	コウノトリ共生課	
37	コウノトリ野生復帰推進	これまでのコウノトリ野生復帰の検証や「国際かいぎ」での議論を踏まえ、コウノトリを核としたまちづくりの普及啓発や情報発信を進める。	7,155	—	—	【成果】 ふるさと学習で活用するコウノトリ野生復帰の普及啓発映像を作成した。 【課題】 市民への周知（上映機会の設定）。 【今後の対応】 市内小中学校における、ふるさと学習時での活用や、コウノトリ文化館シアタールームでの来館者へ向けた上映を行う。	コウノトリ共生課	
再掲	子どもの野生復帰	子どもたちが、豊岡の生きものの多様性や先人の文化に触れる機会を提供する。	10,723	・参加者数	220人	101人	【成果】 自然体験による子どもたちの育成機会を創出した。 【課題】 参加者の固定化。 【今後の対応】 他部署所管の事業との連携やすみ分けを検討する。	生涯学習課

具体的手段 02-05		自分の時間を持ち、暮らしを楽しむ人が増えている						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末				
				目標値	実績値			
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合				—	46.4%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
38	ディレクター等の配置 (KIAC)	文化芸術に関する専門職を配置して、アートセンターの効果的な広報・運営等を行う。	7,772	・地域交流プログラム等自主事業等への参加者数 ・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	4,000人 40人 13人	3,114人 43件 11件	【成果】 海外からの応募件数は下回ったものの、ほぼ目標通りの成果が得られた。 【課題】 より有効な情報発信媒体の検討が必要 【今後の対応】 web等による継続した事業参加を呼びかける。	大交流課
39	文化芸術振興計画策定	市民文化の振興とともに魅力あるまちづくりに資する指針となる計画を策定する。	2,591	・豊岡市文化芸術振興計画の策定 ・アンケート調査の実施	審議 1,200人	審議 1,200人	【成果】 アンケートを1,200人に発送し、444票（目標400票）を回収した。 【課題】 アンケート結果を基に、文化芸術施策の現状と課題を分析し、計画の基本目標、基本方針に反映させる。 【今後の対応】 文化芸術振興計画を策定する。	文化振興課
40	芸術文化情報発信（KIACレクチャーシリーズ、芸術文化情報放送）	パフォーミングアーツに関わる様々な分野の市民講座をシリーズで開催するとともに、芸術文化全般に係る情報提供を行う。	1,147	・レクチャーシリーズ参加者数 ・FBページ いいね！獲得数	100人 200件	36人 561件	【成果】 SNS等の利用等、時代の流れに対応し全体的に目標通りの成果が得られた。 【課題】 FM放送を利用した情報放送回数の増加（要予算対応） 【今後の対応】 多様なPR媒体を利用し、継続した情報発信を行う。	大交流課
41	出石永楽館歌舞伎	出石永楽館において国内で評価の高い役者による歌舞伎の公演を行う。	72,797	・市民チケット販売数	1,300枚	1,342枚	【成果】 永楽館窓口の販売数を確保することにより、市民がチケットを確保しやすくなった。 【課題】 永楽館窓口販売は1,500程度が適当と考えられる。 【今後の対応】 過去に実績のある市内団体販売数の確保を強化する。	出石振興局地域振興課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
42	文化芸術創造交流事業 (Toyooka Art Season)	7～11月にかけ て、市の文化芸術イ ベントを連携させた事業 (キックオフイベント 等)を開催する。	2,977	・文化施設利用者数の増 加	337,640人	【成果】 市が実施する文化事業を「Toyooka Art Season 2016」として展開した。初年度は全 32プログラムを実施した。 【課題】 参加者数拡大と、実施プログラムの精 査。 【今後の対応】 次世代を担う子どもたち、高校生をはじ めとする若い世代や子育て世代をより意識 した情報発信を行う。	文化振興 課	
43	文化芸術創造交流事業 (市民参加の演劇、演劇 ワークショップ)	プロの劇団俳優と市 民演劇とのコラボレ ーションによる地域密着 型の作品を企画制作す る。	6,342	・国内外の優れた団体の 公演の出演者等に応募 する市民の人数 ・市民が参加できる公演 事業の数 ・国内外の優れた団体が 実施するワークショップ への参加者の数 ・市民が参加できる、ワ ークショップの機会 ・国際的に活躍している グループによる公演の 開催	— — — — —	5人 12件 23人 5件 1件	【成果】 世界中で活躍しているカナダのカンパ ニーによる公演とWSが親子の参加者に大好 評だった。プロの俳優と取り組む現代演劇 の公演に若手市民が参加し成功を収めた。 【課題】 周知方法の更なる検討と参加者の拡大を 目指す。 【今後の対応】 2017年度は市民参加による実行委員会を 組織し、アジア児童青少年演劇演劇フェス ティバルを開催する。	生涯学習 課 (NPO 法人ブ ラッツ)

具体的手段 02-06	外から豊岡とつながり、行き来して暮らす人が増えている
KPI (重要業績評価指標)	
城崎国際アートセンターの地域交流プログラム等自主事業への市外からの参加者数(累積)	
目標値	2,870人
実績値	3,156人
但馬空港助成利用件数(市内出身者及びその家族、ビジネス利用)	
目標値	3,223人
実績値	2,098人
城崎温泉駅乗客数(定期利用者以外)	
目標値	317,992人
実績値	5月末

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
44	城崎国際アートセンター自主事業	地域交流プログラム（センターに滞在し活動する団体による成果発表等）や公演、講座、ワークショップなどを実施する。	9,092	・地域交流プログラム等自主事業等への参加者数	4,000人	3,114人	【成果】 SNSによる情報発信により周知が図れた。 【課題】 地域交流プログラムへの全市域からの参加 【今後の対応】 全市域から参加できるように継続した情報発信を行う。	大交流課

主要手段 03	豊岡で人々が世界と出会っている(ローカル&グローバル)
KPI (重要業績評価指標)	
移輸出額(兵庫県市町民経済計算)	
目標値	227,274百万円
実績値	216,859百万円

具体的手段 03-01	世界中から人々が来訪し、豊岡を楽しんでいる
KPI (重要業績評価指標)	
外国人宿泊客数	
目標値	34,000人泊
実績値	44,648人泊

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
45	豊岡DMO設立・運営事業	豊岡DMOを設立し、地域の「稼ぐ力」を引き出すための客観的データの分析や、着地型観光の促進に関する支援等を行う。	56,214	・外国人観光客宿泊者数 ・「Visit Kinosaki」サイトのユニークユーザー数	34,000人泊 56,667件	44,648人泊 136,307件	【成果】 市内の外国人宿泊者数は目標値を上回った。 【課題】 サイトの知名度が低い。広告掲載期間以外の閲覧数が低い。 【今後の対応】 サイトの認知度向上を図るとともに市のオフィシャルサイトであることの認知により信用度を高める。また、ローカルサイトならではのきめ細やかな顧客対応によりサービスの向上を図る。	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
46	観光動態見える化事業	スマートフォンユーザーの位置情報ビッグデータを活用・分析する。また、平均宿泊日数、平均滞在時間等のデータ把握を行う。	3,996	・戦略を策定した市内エリア（観光地）数 ・戦略に基づき実施した事業数	0件 0件	0件 0件	【成果】 戦略策定の為の基礎データを収集・分析することができた。 【課題】 各地域での戦略策定に向け地域の事業者等との実施に向けた合意形成がまだ取れていない。 【今後の対応】 各地域の関係者により戦略策定の必要性の合意形成をとり、策定・実践に向け取り組みを開始する。	大交流課
47	インバウンド受入体制整備計画策定	市内における訪日外国人の受入体制の実態調査を行い、現状を把握し整理するとともに整備計画を策定する。	2,000	・計画策定	1件	1件	【成果】 インタビュー調査やアンケート調査により環境・現状分析を行うことができた。 【課題】 受入れ環境、体制における課題の整理 【今後の対応】 課題解決に向けた取り組みの整理、実施。	大交流課
48	外国人観光客プロモーション事業	外国人観光客向けの無料Wi-Fi整備や海外旅行博の出展、外国語版予約サイトの広告及び分析・改善を行う。	10,437	・Google全体での検索回数（“Kinosaki”） ※英語・フランス語	49,320回	14,258回	【成果】 海外メディアからの取材やFAM件数が増加した。 【課題】 海外での知名度はまだ低い。 【今後の対応】 WEBサイトの強化、海外の現地での情報発信事業（レップ事業）により、継続した情報発信を行う。	大交流課
49	外国人観光客動向分析事業	無料Wi-Fiを利用した外国人観光客のユーザー属性情報や行動経路を入手し、インバウンド関連事業のマーケティング情報として活用する。	6,500	・ユニークユーザー数（ユーザー属性情報取得・分析）	5,000件	3,241件	【成果】 基礎データが蓄積可能となった。 【課題】 取得データの粒度の向上。 【今後の対応】 マーケティングデータの継続的な取得・分析と正確性の向上を進める。	大交流課
50	山陰海岸ジオパーク周遊キャンペーン事業	レンタカー付旅行（夏・秋）商品の造成・販売やエリア各所を説明する多言語対応アプリの制作等を行う。	1,490	・関連施設の入場者数（玄武洞公園）	162,800人	131,000人	【成果】 レンタカー利用旅行商品を6月～11月まで販売し、エリア全体で228,967人泊の利用があった。※うち但馬：121,340人泊 【課題】 来訪者の周遊性の向上。 【今後の対応】 レンタカー活用等による周遊性向上に向けた取り組みを進める。	大交流課 （山陰海岸ジオパーク推進協議会）
51	夢但馬周遊バス運営事業	但馬内の各観光ポイントをルートとして、周遊バスを運行する	4,757	・乗車人数	2,763人	2,341人	【成果】 観光客の二次交通確保に貢献した。 【課題】 乗車率の向上、認知度の向上。 【今後の対応】 知名度及び乗車率向上対策を講じる。	大交流課 （但馬観光協会）
52	京都丹後鉄道特急車両魅力アップ事業	特急車両のデザイン改修および機関部分のリニューアルを行う。	4,394	・特急車両利用者数	320,000人	291,549人	【成果】 車両リニューアルにより、利用客の利便性・快適性が向上した。しかし、京都縦貫道の開通や降雪による運休等により、利用客数が減少した。 【課題】 ターゲットを絞った周知方法が必要。域内利用だけでなく、域外からの観光利用の利用増の検討。 【今後の対応】 運行事業者、自治体が一体となって周知する。域外からの観光利用を増やす。	都市整備課 （北近畿タンゴ鉄道株式会社）
53	但馬空港利用促進事業	首都圏において、運航会社と協働で豊岡の魅力を伝える動画コンテンツの作成・配信等と、誘客をセットにしたプロモーションを実施する。	11,250	・東京乗継者数	12,000人	10,884人	【成果】 11月に首都圏で集中的に動画コンテンツを配信。そのことにより11～12月の東京乗継利用者は対前年比117.1%となった。発券状況を調べると11、12月のJAL東京支店管轄分発券の伸びが顕著であった。 一方で、本プロモーション専用商品での誘客に誘導が出来なかった。 【課題】 認知から誘客に繋ぐ仕組みづくり 【今後の対応】 コンテンツテーマを更に絞り込むとともに連動した誘客手段を検討する。	都市整備課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
54	城崎温泉街交通環境改善事業	地元を主体とした交通環境改善協議会を設置し、短期及び中長期施策の実現に向けた検討を行う。	5,126	・温泉街で自動車と歩行者が混在しており危険だと感じる人の割合	—	—	【成果】 ワークショップを実施し交通環境改善の課題及び改善策の抽出を行った。 【課題】 抽出された改善策を試験的に実施するにあたり、関係地区・機関等との密な調整が必要である。 【今後の対応】 改善策を試験的に実施し、その際の交通状況等のデータ収集・解析を行い、実効性を検証する。	建設課

具体的手段 03-02		メイドイン豊岡が世界に広がっている						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末				
				目標値	実績値			
製造品出荷額のうち直接輸出額（工業統計）				—	H30頃取得			
コウノトリ育むお米海外取扱店舗数				2店	2店			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
再掲	コウノトリ育むお米海外販売推進	重点推進3カ国（イタリア、アメリカ、シンガポール）でのテスト販売等によるマーケットリサーチを実施する。	7,300	・コウノトリ育むお米JA たじま買取価格（無農薬米） ・コウノトリ育むお米JA たじま買取価格（減農薬米） ・コウノトリ育むお米海外取扱国数	11,500円 8,300円 3カ国	11,000円 8,200円 2カ国	【成果】 ニューヨークの高級和食店で定番使用が決定（1.8トン/年）した。また、シンガポールで開催された全農フェアで2kg×150袋（計300kg）をスポット販売した。 【課題】 定番販売が可能な販路を関係者と共に確保すること（商流/物流） 【今後の対応】 引き続き、JA たじまと連携し可能性のある国へ販売推進を実施する。	農林水産課
	アーティスト・イン・レジデンス事業	公募によって選ばれた国内外の優れたアーティストが、城崎国際アートセンターに滞在し作品制作等を行う。	9,092	・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	40件 13件	43件 11件	【成果】 ほぼ目標通りの成果が得られた。 【課題】 アート関連webサイト等を利用した効果的な周知。 【今後の対応】 引き続き、アート・イン・レジデンスの拠点として公募選考等の事務を進める。	大交流課

具体的手段 03-03		国内外から優れた人材が集まり、豊岡の魅力を高めている						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末				
				目標値	実績値			
－				－	－			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
				目標値	実績値			
55	専門職大学の誘致	国の中央教育審議会が答申した「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化」を踏まえ、県への誘致活動を行う。	0	・専門職大学の設置数	－	－	【成果】 但馬地域における専門職大学誘致推進委員会を設置した。 【課題】 設置が検討されている観光、文化・芸術の分野の学生のニーズ調査や運営シミュレーションを行う必要がある。 【今後の対応】 ニーズ調査及び運営シミュレーション等の調査を実施して、調査結果の分析を行う。	エコバレー推進課

具体的手段 03-04		世界の人々と対等に向き合う人材が増えている					
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末			
				目標値	実績値		
外国人宿泊客を受け入れている宿泊施設の数（Visit Kinosaki登録旅館数）				40件	63件		
No.	事業名	事業内容	予算額 （千円）	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末 目標値 実績値		
再掲	豊岡DMO設立・運営事業	豊岡DMOを設立し、地域の「稼ぐ力」	56,214	・外国人観光客宿泊者数 ・「Visit Kinosaki」サイトのユニークユーザー数	34,000人泊 56,667件	44,648人泊 136,307件	【成果】 市内の外国人宿泊者数は目標値を上回った。 【課題】 サイトの知名度が低い。広告掲載期間以外の閲覧数が低い。 【今後の対応】 サイトの認知度向上を図るとともに市のオフィシャルサイトであることの認知により信用度を高める。また、ローカルサイトならではのきめ細やかな顧客対応によりサービスの向上を図る。
再掲	インバウンド受入体制整備計画策定	市内における訪日外国人の受入体制の実態調査を行い、現状を把握し整理するとともに整備計画を策定する。	2,000	・外国人観光客宿泊者数	1件	1件	【成果】 インタビュー調査やアンケート調査により環境・現状分析を行うことができた。 【課題】 受入れ環境、体制における課題の整理 【今後の対応】 課題解決に向けた取り組みの整理、実施。

主要手段 04		子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている (次世代育成)	
KPI (重要業績評価指標)		H29.3月末	
		目標値	実績値
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童・生徒の割合		小学生 45%	小学生 70.9%
		中学生 35%	中学生 59.2%

具体的手段 04-01			子どもたちが豊岡のことをよく知っている				
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末			
				目標値	実績値		
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合				小学生 64%	小学生 71.6%		
				中学生 60%	中学生 68.8%		
No.	事業名	事業内容	予算額 （千円）	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
			指標設定	H29.3月末			
				目標値	実績値		
56	ふるさと教育推進事業 （ローカル＆グローバル学 習のガイドブック等作成）	ふるさとについて学 ぶ「ローカル＆グロー バル学習の時間」のカ リキュラムを検討し、 ガイドブック等の作成 に取り組む。	15,710	・今住んでいる地域の行 事に参加している児童 生徒の割合	小学生 95% 中学生 70%	小学生 91.1% 中学生 69.5%	【成果】 教育委員会、コウノトリ共生部、環境経 済部の連携で、豊岡の子ども達に伝えたい ことがぎゅっしりまったガイドブックを 完成できた。 【課題】 ふるさと学習ガイドブックの完成を受 け、目的に応じた利活用の促進と評価の在 り方の検討。 【今後の対応】 ふるさと学習ガイドブックの効果的な利 活用の研究を進める。
57	子どもの野生復帰	子どもたちが、豊岡 の生きものの多様性や 先人の文化に触れる機 会を提供する。	10,723	・参加者数	220人	101人	【成果】 自然体験による子どもたちの育成機会を 創出した。 【課題】 参加者の固定化。 【今後の対応】 他部署所管の事業との連携やすみ分けを 検討する。
58	おっとりしゃ！とよおか のものづくり	市内ものづくり企業 の認知度向上を目的 に、企業展示、ものづ くり体験教室等を行 う。	562	・「おっとりしゃ！とよ おかのものづくり」へ の小中学生の来場者数	300人	388人	【成果】 子供対象のものづくり体験等を通じ、も のづくりの楽しさや企業に対する興味を持 たせ、将来ものづくりに携わる人材の育成 を行った。 【課題】 企業出展ブースの内容を小中学生でも理 解できる工夫を行う必要がある。 【今後の対応】 市内ものづくり企業の製品が生活の中で 使用されているシーンをイメージさせる展 示となるよう工夫を行い、来場者が市内も のづくり企業の製品を実感しやすくする。

具体的手段 04-02		子どもたちが様々なコミュニティの中で役割を果たしている					
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末			
				目標値	実績値		
地域の行事に参加している児童・生徒の割合				小学生 93%	小学生 91.1%		
				中学生 69%	中学生 69.5%		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末		
				目標値	実績値		
再掲	ふるさと教育推進事業 （但東中学校MISSION IN TOKYO)	但東中学校3年生が 修学旅行の機会を利用 して、東京交通会館 で、「ふるさと豊岡の 魅力」を発信する。	209	－	－	【成果】 但東中学校のMission in Tokyoの取組み で、豊岡を知らない人に対してふるさとを 自分の言葉で語り、ふるさとを誇りに思う 気持ちを高めることができた。 【課題】 地域で学ぶふるさと教育と、豊岡の価値 を学ぶふるさと教育の連動、キャリア教育 の視点を重視したふるさと教育の推進。 【今後の対応】 市内全中学校区でふるさと教育を展開 し、自分達が地域のために何ができるか考 えるキャリア教育の視点を大事にして、取 組を推進する。	こども教 育課

具体的手段 04-03		子どもたちが豊岡で外国人とのコミュニケーションを楽しんでいる						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末				
				目標値	実績値			
中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者数				30%	19.9%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
59	英語教育推進事業 (小中一貫教育事業)	小中一貫教育モデル校を拡大し、豊岡市英語カリキュラムに則った授業を行う。 中学校卒業時には英語でふるさとのこと、自分のことを語ることのできる力を身に付ける。	1,502	・中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者の割合 (英検3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合)	30%	19.9%	【成果】 モデル校における授業実践をもとに、豊岡市英語カリキュラムの改訂を行うとともに、研修会及び公開授業を行い、周知を図った。 【課題】 市内教員の英語教育にかかる授業力の向上。 【今後の対応】 外部機関等と連携した英語指導力向上事業等を活用しながら、教員の英語教育にかかる授業力の向上を図る。	こども教育課
60	コミュニケーション教育推進事業 (小中一貫教育事業)	性別や年代を超えて、対等な関係の中で自分を主張し、他者を理解できる基礎的なコミュニケーション能力を育成する。	1,189	・話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思う児童生徒の割合	小学生 68%	小学生 70.9%	【成果】 H29年度から全市立小中学校において実施する演劇的手法を取り入れた授業について、授業実践レベルでの周知を行うことができた。 【課題】 演劇的手法を取り入れた授業プログラムの実効性を高めるための評価と改善の取組。 【今後の対応】 授業プログラム作成に関わってもらったプロ講師を招き、授業研究を行う中で評価及び改善の視点と具体策について指導助言を受ける。	こども教育課
61 01	芸術文化情報発信事業 (子どもたちと外国人とのコミュニケーション推進)	世界的に優れたアーティスト等が滞在制作する機会を活用し、外国人と市内小・中学生とのコミュニケーションの機会を提供する。	300	・参加校数	1校	1校	【成果】 計画通りの成果が得られた。 【課題】 より多くの学校からの参加と受入体制の充実 【今後の対応】 校園長会などを利用し、全市域な周知と参加呼びかけと体制の充実を目指す。	大交流課
61 02	芸術文化情報発信事業 (学校へのアーティスト特別派遣)		200	・受講児童数	30人	0人	【成果】 単年度では結果が出なかったが、次期参加に向け可能性が広がった。 【課題】 全市域の学校への参加呼びかけ、アーティストの負担にならないような体制の検討 【今後の対応】 より参加しやすいアウトリーチの内容検討を行う。	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末 目標値 実績値		
62	英語遊び保育推進事業	就学前（4、5歳）の子どもたちを対象に、ゲームや歌など「遊ぶ」ことを中心としたレッスンを行う講師を派遣する。	5,759	・英語遊びをとても楽しそうにしている園児の割合	— 95.9%	【成果】 子ども達は、非常に楽しみながら英語遊びに取り組んでいる。 【課題】 子どもや現場職員に対する不安や抵抗感などを緩和すること。英語遊び保育巡回指導におけるクラス人数の調整など。 【今後の対応】 職員研修機能の構築を行い、併せて、段階的に事業導入を展開する。（H29・年15回⇒H30・年25回）	こども育成課

具体的手段 04-04	子どもたちの想像の翼、行動の翼が世界に羽ばたいている
KPI (重要業績評価指標)	
H29.3月末 目標値 実績値	
国際交流事業等で海外に派遣した子供の数（累積）	84人 75人
どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭訪問学校数（累積）	12校 17校

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末 目標値 実績値		
63 01	大韓民国・アメリカとの交流	学校交流、ホームステイなどを通して、外国の歴史文化、生活習慣について理解と認識を深め、国際感覚豊かでふるさとに誇りをもつ人材を育成する。	3,230	・国際交流事業等で海外に派遣した子供の数（累積）	84人 75人	【成果】 交流を通し、多様な文化を持つ人達と理解しある喜びを実感できた。 【課題】 交流先の事情もあり、継続が難しい状況がある。 【今後の対応】 より効果的な事業となるよう、新規事業も含め見直し検討する。	こども教育課
63 02	モンゴルとの交流		2,260	・モンゴル国相互訪問交流参加累計人員数 ・モンゴル国相互訪問交流参加単年人員数	630人 259人 905人 534人	【成果】 モンゴル・豊岡交流相互が広がった。 【課題】 交流幅、拡がりの硬直化に課題。 【今後の対応】 現地交流相手方の拡充など（公立学校ほか）。	文化振興課
64	子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭開催事業	世界各地で活躍する音楽家や、名匠の手によって製作された楽器等との貴重な出会いの機会（学校訪問コンサート等）を創出する。	8,220	・子どもたちが本物のクラシック音楽にふれる機会をつくる	1回 1回	【成果】 世界で活躍している演奏家の奏でる音楽に触れる機会が増えている。 【課題】 H30で小学校訪問コンサートが一巡する。今後の学校訪問コンサートのあり方。 【今後の対応】 H29から中学校訪問コンサートを実施予定。施設訪問等も検討中。	生涯学習課 （子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会）

戦略目的B		多くの子どもでにぎやかな家庭を持つ若者が増えている（結婚促進・多子出産促進に係る戦略）			
KPI（重要業績評価指標）	① 合計特殊出生率 ② 出生数	基準値	① 合計特殊出生率：1.82人（H20～H24平均値） ② 出生数：677人（H25）		
		目標値	① 合計特殊出生率：1.92人（H31） ② 出生数：650人以上（H31）		
		実績値	① 合計特殊出生率：－（H29満了後：H25～H29平均値） ② 出生数：603人（H28）		

主要手段 01		若い夫婦の数が増えている	
KPI（重要業績評価指標）		H29.3月末	
		目標値	実績値
婚姻数		285組	H29秋公表

具体的手段 01-01		多種多様な出会いの機会が充実している	
KPI（重要業績評価指標）		H29.3月末	
		目標値	実績値
出会い交流イベント参加者数（市全体）		576人	636人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
1	結婚促進支援事業 （婚活イベント開催、民間団体等婚活事業助成）	社会福祉協議会に助成して婚活イベントを開催する。	8,207	・ はーとビーイベント申込者数 ・ はーとビーイベントカップル成立数 ・ 民間補助イベントイベント開催数 ・ 民間補助イベントカップル成立数	1,076人 80組 6回 18組	978人 80組 6回 35組	【成果】 着実に目標を達成している。 【課題】 カップル数は増加したが、イベントでは成婚しにくいという意見もあり、効果は未知数。また、リピーターが占める割合が増加傾向にあり、女性 は定員割れする回もあった。イベントへの参加者は固定的で、それ以外の層には効果がない。 【今後の対応】 民間のイベントを促進する一方、さまざまな出会いのチャンネルを増やし、独身者の状況にあった施策を展開する。社協については、はーとビーの開催回数を減らして、人的資源を結婚相談所にもシフトする。	ハートリーフ戦略室
2	出会い機会創出事業 （企業間等婚活イベント支援、ラジオ局婚活イベント誘致）	民間団体や企業間の婚活事業に助成するとともに、ラジオ局主催の婚活イベントを誘致する。	2,152	・ ラジオ局婚活イベント参加者数 （ ラジ関+KissFM ） ・ ラジオ局婚活イベント成立カップル数 （ ラジ関+KissFM ）	120人 18組	111人 11組	【成果】 一定のカップル数を成立させるとともに、婚活機運を高めた。 【課題】 カップル成立数をみると、費やす予算、労力に対して非効率。 【今後の対応】 一定の役割を果たしたので、今後は異なる施策を展開する。	ハートリーフ戦略室

具体的手段 01-02		交際・結婚に向けた独身者へのきめ細かな支援体制が充実している	
-------------	--	--------------------------------	--

KPI（重要業績評価指標）		H29.3月末	
		目標値	実績値
サポート企業登録社数		110社	121社
結婚相談所登録者数		70人	136人
男性スキルアップセミナー実施回数		3回	3回

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
3	結婚促進体制整備事業	行政、民間を交えた結婚推進組織を設置し、結婚促進のための施策、事業の企画、提案を行う。	267	・協議会開催数	3回	3回	【成果】 貴重な意見を受け、新年度の施策に反映できた。 【課題】 結婚促進自体が大変困難な課題であり、即効的に解決されるものではない。 【今後の対応】 今後も定期的に協議会を開催する。	ハートリーフ戦略室

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
4	結婚促進支援事業 (婚活セミナー開催)	成婚率向上のために、魅力を高めるセミナーを男性向けに開催する	337	・はーとビー主催婚活セミナー受講者数 ・結婚相談所お見合い数	36人 75組	34人 83組	【成果】 着実に目標を達成している。 【課題】 結婚相談所については、特に若い女性会員が少なく、男性のお見合い相手が見つけない状況にある。 【今後の対応】 結婚相談所の機能を拡充し、特に若い女性の会員増を図る。	ハートリーフ戦略室

具体的手段 01-03	若者が集い、交流する場が増えている
KPI (重要業績評価指標)	
若者主体のスポーツ・文化サークル数	
H29.3月末 目標値 実績値	
— 37団体	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末 目標値 実績値		

主要手段 02	夫婦一組あたりの子どもの数が増えている
KPI (重要業績評価指標)	
児童手当世帯当たりの児童数 (中学生以下／公務員を除く児童手当受給者)	
H29.3月末 目標値 実績値	
1.78 1.74	

具体的手段 02-01	出産への応援がある
KPI (重要業績評価指標)	
出産適齢期(20歳から34歳を想定)の方の特定不妊治療費助成制度利用者件数	
H29.3月末 目標値 実績値	
16人 16人	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H29.3月末			
					目標値			実績値
5	母子保健事業 （特定不妊治療費助成・不育症治療費助成）	特定不妊治療・不育症の治療等にかかる費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る	19,400	・ 出産適齢期の方の出生数が増えている ・ 特定不妊治療による出生がある ・ 不育症治療による出生がある	455人 — —	H29秋発表 ある ない	【成果】 助成の拡充により、出産適齢期の不妊治療費助成事業利用者が増加した。 【課題】 若年層への特定不妊治療費及び不育症助成事業の周知 【今後の対応】 婚姻届を提出した夫婦を対象に、子どもが欲しいときに利用できる制度をまとめたチラシを配布する。	健康増進課

具体的手段 02-02		育児への応援がある						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末				
				目標値	実績値			
送迎や預かりなど子育ての相互援助をする人数				0人	0人			
送迎や預かりなどの支援を受けている人数				0人	0人			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析		担当部署
				指標設定	H29.3月末			
	目標値	実績値						
6	ファミリーサポートセンター事業	ファミリーサポートセンターを設置し、会員間での子育て援助活動を支援する	382	・ファミリーサポートセンター会員数 ・送迎や預かりなどの支援サービスを利用している人の人数	0人 0人	0人 0人	【成果】 平成29年4月1日にセンターを設置するための準備ができた。 【課題】 会員の確保、会員のマッチング、会員間のトラブルの調整等 【今後の対応】 4月上旬～ まかせて会員募集 6月下旬～ まかせて会員講習 おねがい会員募集 秋頃～ 会員同士の相互支援活動開始（予定）	こども育成課

具体的手段 02-03		仕事の両立への応援がある						
KPI（重要業績評価指標）				H29.3月末				
				目標値	実績値			
保育所の待機児童数				0人	56人			
放課後児童クラブの待機児童数				0人	1人			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析		担当部署
				指標設定	H29.3月末			
				目標値	実績値			
	ファミリーサポートセンター事業	ファミリーサポートセンターを設置し、会員間での子育て援助活動を支援する	382	・ファミリーサポートセンター会員数	0人	0人	【成果】 平成29年4月1日にセンターを設置するための準備ができた。 【課題】 会員の確保、会員のマッチング、会員間のトラブルの調整等 【今後の対応】 4月上旬～ まかせて会員募集 6月下旬～ まかせて会員講習 おねがい会員募集 会員同士の相互支援活動開始（予定）	こども育成課
				・送迎や預かりなどの支援サービスを利用している人の人数	0人	0人		

具体的手段 02-04		パートナーの応援(理解と協働)がある					
KPI (重要業績評価指標)				H29.3月末			
				目標値	実績値		
パパの子育てセンター利用者数				—	479人		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	H29.3月末		

具体的手段 02-05		まちを挙げた子育てへの応援がある							
KPI（重要業績評価指標）					H29.3月末				
					目標値	実績値			
地域の方々を講師に活動する「土曜チャレンジ学習事業」実施小学校区数					22校区	22校区			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		H29.3月末		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定		目標値	実績値		
7	こども支援センター機能充実事業（モデル校区研究授業）	特別な支援を必要とする子どもとその保護者、それに関わっている教職員等への支援を行う	354	・学校へ行くことが楽しくないと思う児童生徒の割合	小学生 7.0% 中学生 15.0%	小学生 12.9% 中学生 18.7%	【成果】 モデル校区では、児童・生徒へ寄り添って分かりやすい授業が実施され、児童・生徒が楽しく授業に参加する姿が見られた。 【課題】 目に見えて成果が得られた状況で、他の校区にも広げて行く必要がある。 【今後の対応】 平成29年度から2カ年で他のモデル校区で実施予定。	こども教育課	
8	家庭教育推進事業（FMジャングル夢チャレンジ）	将来の夢を持ち、夢の実現に挑戦する子どもを育むために、就学児童を対象に夢を発表する機会を持つ	810	・学校へ行くことが楽しくないと思う児童生徒の割合	小学生 7.0% 中学生 15.0%	小学生 12.9% 中学生 18.7%	【成果】 児童・生徒が夢や頑張っていることを発表する機会であり、褒められることで自己肯定感が育まれる。 【課題】 子ども達を褒めてもらうために、FMジャングルの番組を多くの方に知ってもらう必要がある。 【今後の対応】 FMジャングルでの取組みを広報などで周知していく。	こども育成課	